

一般質問

◆湯沢市指定ごみ袋について

質問 湯沢市内全域で記名制から番号制へ統一できないか伺う。

答弁 今年度から町内会で合意形成が図られた場合は、氏名の代わりに町内会の管理の下、番号等の記載だけで済む制度の導入を選択できるよう、町内会長へ周知している。町内会の判断にもよるが、一年経過したことから、問題をしっかりと洗い出して、今後どのように周知し、全体を統一するのかを検討したいと考えている。

◆暖冬少雪時の除雪について

質問 安定的な人材確保のためにも待遇改善と手厚い補償ができないか伺う。

答弁 冬期交通の確保は本市にとって最重要課題であると認識している。豪雪の際にもしっかりと市民生活が確保できるように委託業者から聞き取りを行うなど、民間と連携した持続可能な除排雪業務の構築に向け、丁寧な意見交換をしながら体制を整えていきたいと考えている。

質問 降雪量が少ない年は前倒しで公共工事を発注するなど、除排雪作業がない建設業への雇用を創出することはできないか伺う。

答弁 今般の記録的暖冬・少雪による地域経済への影響を踏まえ、令和6年度に予定している工事等で前倒し発注が可能なものについて、3月定例会において債務負担行為を設定する補正予算を可決いただいている。契約時期を早めることで、地域内における早期の事業量確保が可能となり、建設業全体を見据えた雇用の維持や創出につながるものと期待している。



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル

一般質問の動画を
ご覧になれます。

さとう あいこ 議員
佐藤 愛子

◆DXの推進について

質問 国が示す地方公共団体情報システムへの移行に伴う工数不足が想定されるが、その対策について伺う。

答弁 担当者向け職員説明会を実施し、各種業務における担当職員をあらかじめ決定することで作業の効率化を図る。

質問 オープンデータの開示が進んでいないと考えるが、原因とその対策について伺う。

答弁 国が示す新たな自治体標準オープンデータセットの仕様に改める作業を行っており、形式が整ったものから順次公開していく。

質問 公共施設オンライン予約による手続きの現状と課題、今後の対策を伺う。

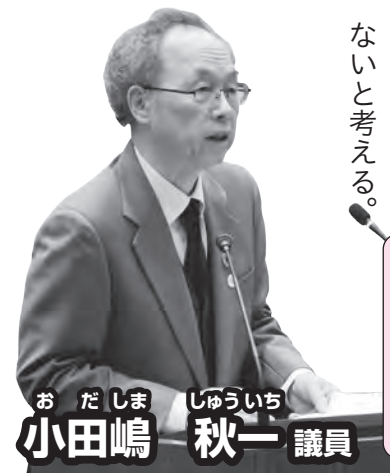
答弁 利用率については、2月15日現在、平均で24%であるが、周知活動を積極的に行い100%に近づけていきたい。

◆第3次ゆざわジオパーク構想について

質問 案内看板の設置数不足が指摘されているが、具体的な設置目標と対策について伺う。

答弁 優先順位をつけながら計画的に順次対応していく。

質問 日本ジオパーク再認定への取組について、課題と対策について伺う。



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル

一般質問の動画を
ご覧になれます。

おだしま しゅういち 議員
小田嶋 秋一

答弁 前回の指摘に対しておおむね対応できたものと認識している。再認定に向けジオパーク推進協議会の体制を強化しながら取り組んでいく。

◆観光振興について

質問 インバウンドを推進する一方、アウトバウンドも推進する必要があると考えるが、それぞれの具体的な目標と対策について伺う。

答弁 インバウンドについては、外国人宿泊者数の目標値を令和9年で1,855人としている。アウトバウンドについては県の状況を注視し、支援の方策を検討していく。あらゆる面から交流を深めていくため両方を推進しなければならぬと考えている。